



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月2日

上場取引所 名

上場会社名 中部鋼板株式会社

コード番号 5461 URL <http://www.chubukohan.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 太田 雅晴

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役

(氏名) 武田 亨

TEL 052-661-3811

四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日

配当支払開始予定日

平成28年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	16,844	△14.2	1,555	△1.6	1,506	△5.9	997	△5.1
28年3月期第2四半期	19,630	△11.9	1,581	23.6	1,601	21.1	1,051	24.5

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 982百万円 (8.8%) 28年3月期第2四半期 903百万円 (△9.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	35.09	—
28年3月期第2四半期	35.04	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	61,977	55,215	88.6
28年3月期	61,744	54,751	88.2

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 54,935百万円 28年3月期 54,482百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	6.00	—	12.00	18.00
29年3月期	—	6.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	8.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	34,900	△7.3	3,100	△27.3	3,000	△30.7	2,000	△29.1	円 銭 70.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	30,200,000 株	28年3月期	30,200,000 株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	1,972,424 株	28年3月期	1,627,324 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	28,430,133 株	28年3月期2Q	29,998,776 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
[ご参考]	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、政府の経済政策を背景に雇用・所得環境の改善が見られたものの、円高の進行や個人消費の停滞、中国をはじめとするアジア新興国の景気減速、英国のEU離脱問題など、先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループの主力セグメントである鉄鋼関連事業におきましては、産業機械向けおよび建設機械向け需要の低迷に加え、建築向け需要も非住宅向けが低調に推移したため、厳しい受注環境が続きました。

このような事業環境の中、当社といたしましては更なるコスト削減、受注量の確保に取り組んでまいりました。また、その他事業につきましてもそれぞれが懸命な営業活動を展開してまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は168億4千4百万円と前年同期比27億8千6百万円の減収、経常利益は15億6百万円と前年同期比9千5百万円の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億9千7百万円と前年同期比5千3百万円の減益となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

(鉄鋼関連事業)

鉄鋼関連事業につきましては、需要の低迷により当社の主要製品である厚板の販売価格及び販売数量が前年を下回りました。その結果、売上高は156億9千7百万円と前年同期比29億2千2百万円の減収、セグメント利益（営業利益）は14億6千4百万円と前年同期比4千3百万円の減益となりました。

(レンタル事業)

レンタル事業につきましては、グリスフィルターの取扱量増加により、売上高は2億7千4百万円と前年同期比4百万円の増収となり、セグメント利益（営業利益）は5千6百万円と前年同期比1千万円の増益となりました。

(物流事業)

物流事業につきましては、倉庫取扱量の増加により、売上高は1億8千6百万円と前年同期比2千3百万円の増収となり、セグメント利益（営業利益）は4千3百万円と前年同期比1千6百万円の増益となりました。

(エンジニアリング事業)

エンジニアリング事業につきましては、小口案件の積み上げにより、売上高は6億8千6百万円と前年同期比1億9百万円の増収となり、セグメント利益（営業利益）は1千万円（前年同四半期連結累計期間のセグメント損失（営業損失）は3千万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産状況

(資産の部)

流動資産は、324億3千5百万円で、前連結会計年度末より、3億8千5百万円の増加となりました。その主な要因は、現金及び預金が減少したものの、受取手形及び売掛金、有価証券が増加したことによるものです。

固定資産は、295億4千2百万円で、前連結会計年度末より、1億5千2百万円の減少となりました。その主な要因は、有形固定資産において、減価償却が進んだことによるものです。

(負債の部)

流動負債は、55億6千3百万円で、前連結会計年度末より、2億3千6百万円の減少となりました。その主な要因は、未払金、支払手形及び買掛金が増加したものの、未払法人税等及び未払消費税等が減少したことによるものです。

固定負債は、11億9千8百万円で、前連結会計年度末より、5百万円の増加となりました。

(純資産の部)

純資産は、552億1千5百万円で、前連結会計年度末より、4億6千3百万円の増加となりました。その主な要因は、自己株式の取得により減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴い、利益剰余金が増加したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、66億3千6百万円となり、前連結会計年度末より73億1千6百万円の減少となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、12億8千8百万円の収入(前年同四半期連結累計期間は20億9千9百万円の収入)となりました。

主として、法人税等の支払額12億9千万円などの支出があったものの、税金等調整前四半期純利益15億6百万円、減価償却費の計上12億9千6百万円などの収入があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、81億1千2百万円の支出(前年同四半期連結累計期間は7億1百万円の支出)となりました。

主として、定期預金の払戻による収入35億円などの収入があったものの、定期預金の預入による支出60億円及び有価証券の取得による支出52億3百万円などの支出があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、5億1千9百万円の支出(前年同四半期連結累計期間は1億8千1百万円の支出)となりました。

主として、配当金の支払額3億4千2百万円及び自己株式の取得による支出1億7千5百万円などの支出があったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の業績予想につきましては平成28年10月18日に公表いたしました「業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」に変更はありませんが、マーケット環境の変化も予想されますことから、今後、業績予想の修正を行う必要が生じた場合には、速やかに公表いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)

国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,252	7,836
受取手形及び売掛金	9,147	9,707
有価証券	9,801	10,204
商品及び製品	1,830	1,941
仕掛品	694	608
原材料及び貯蔵品	1,895	1,838
繰延税金資産	236	180
その他	191	117
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	32,049	32,435
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,703	7,811
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	14,478	14,068
土地	1,976	1,927
建設仮勘定	93	269
その他(純額)	2	1
有形固定資産合計	24,254	24,078
無形固定資産		
投資その他の資産	112	94
投資有価証券	4,408	4,429
長期貸付金	2	2
退職給付に係る資産	7	1
繰延税金資産	392	401
その他	520	539
貸倒引当金	△4	△4
投資その他の資産合計	5,327	5,369
固定資産合計	29,694	29,542
資産合計	61,744	61,977

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,993	3,349
未払金	465	984
未払法人税等	1,335	500
未払消費税等	359	102
賞与引当金	420	425
役員賞与引当金	5	2
その他	221	198
流動負債合計	5,800	5,563
固定負債		
役員退職慰労引当金	20	18
退職給付に係る負債	1,052	1,050
その他	119	129
固定負債合計	1,192	1,198
負債合計	6,992	6,762
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,907	5,907
資本剰余金	4,668	4,668
利益剰余金	44,492	45,147
自己株式	△780	△955
株主資本合計	54,287	54,767
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	464	429
為替換算調整勘定	3	△21
退職給付に係る調整累計額	△274	△239
その他の包括利益累計額合計	194	168
非支配株主持分	269	279
純資産合計	54,751	55,215
負債純資産合計	61,744	61,977

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	19,630	16,844
売上原価	15,983	13,237
売上総利益	3,647	3,606
販売費及び一般管理費		
運賃諸掛	984	912
役員報酬及び給料手当	435	441
賞与引当金繰入額	131	146
退職給付費用	44	48
その他	470	502
販売費及び一般管理費合計	2,066	2,051
営業利益	1,581	1,555
営業外収益		
受取利息	20	14
受取配当金	31	28
受取賃貸料	29	31
雑収入	9	9
営業外収益合計	90	84
営業外費用		
支払利息	3	2
固定資産処分損	54	89
為替差損	1	24
雑損失	9	15
営業外費用合計	69	133
経常利益	1,601	1,506
税金等調整前四半期純利益	1,601	1,506
法人税等	543	498
四半期純利益	1,058	1,008
非支配株主に帰属する四半期純利益	7	11
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,051	997

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	1,058	1,008
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△178	△35
為替換算調整勘定	—	△24
退職給付に係る調整額	23	34
その他の包括利益合計	△155	△26
四半期包括利益	903	982
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	896	971
非支配株主に係る四半期包括利益	7	11

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,601	1,506
減価償却費	1,298	1,296
固定資産処分損益 (△は益)	54	89
引当金の増減額 (△は減少)	△5	0
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	90	47
受取利息及び受取配当金	△51	△42
支払利息	3	2
売上債権の増減額 (△は増加)	6	△560
たな卸資産の増減額 (△は増加)	302	32
仕入債務の増減額 (△は減少)	△448	356
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△369	△256
その他	△3	51
小計	2,480	2,524
利息及び配当金の受取額	61	54
利息の支払額	△3	△2
法人税等の支払額	△439	△1,290
法人税等の還付額	—	1
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,099	1,288
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△9,000	△6,000
定期預金の払戻による収入	9,500	3,500
有形固定資産の取得による支出	△751	△668
有形固定資産の売却による収入	5	2
有価証券の取得による支出	△100	△5,203
投資有価証券の取得による支出	△918	△578
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	600	900
その他	△35	△64
投資活動によるキャッシュ・フロー	△701	△8,112
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	—	△175
配当金の支払額	△179	△342
非支配株主への配当金の支払額	△0	△0
その他	△1	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△181	△519
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	27
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,216	△7,316
現金及び現金同等物の期首残高	9,580	13,952
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,796	6,636

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	鉄鋼関連事業	レンタル事業	物流事業	エンジニアリング事業	
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	18,620	270	162	577	19,630
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	13	3	1,031	355	1,404
計	18,634	273	1,194	933	21,035
セグメント利益又はセグメント損失(△)	1,508	46	26	△30	1,551

2 報告セグメントごとの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する情報)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,551
セグメント間取引消去	42
全社費用(注)	△12
四半期連結損益計算書の営業利益	1,581

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	鉄鋼関連事業	レンタル事業	物流事業	エンジニアリング事業	
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	15,697	274	186	686	16,844
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	9	3	969	579	1,561
計	15,706	277	1,156	1,265	18,405
セグメント利益	1,464	56	43	10	1,574

2 報告セグメントごとの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する情報)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,574
セグメント間取引消去	△4
全社費用(注)	△14
四半期連結損益計算書の営業利益	1,555

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

[ご参考]

業績比較

平成28年11月2日

1. 平成29年3月期第2四半期 個別業績

(1) 損益比較

(単位:百万円)

	27年度上期	28年度上期	増減	
売上高	17,436	14,944	△ 2,491	販売単価 △12.9%
営業利益	1,432	1,424	△ 8	販売数量 △1.6%
営業外損益	33	△ 16	△ 49	売上高 △14.3%
経常利益	1,466	1,408	△ 58	
特別損益	-	-	-	
四半期純利益	976	964	△ 11	

(2) 経常利益増減要因

(単位:百万円)

増加要因		減少要因	
① 製造コストの低減	2,134	① 販売単価の下落	2,104
② 販売運賃の減少	72	② 販売数量の減少	79
		③ 一般管理費の増加	32
		④ 営業外損益の減益	49
計	2,206	計	2,264
増減合計		△ 58	

2. 平成29年3月期第2四半期 連結業績

(1) 連結損益計算書

(単位:百万円)

	27年度上期	28年度上期	増減
売上高	19,630	16,844	△ 2,786
売上原価	15,983	13,237	△ 2,745
販売費及び一般管理費	2,066	2,051	△ 15
営業利益	1,581	1,555	△ 25
営業外収益	90	84	△ 5
営業外費用	69	133	+ 63
経常利益	1,601	1,506	△ 95
特別損益	-	-	-
税金等調整前四半期純利益	1,601	1,506	△ 95
法人税等	543	498	△ 45
非支配株主に帰属する四半期純利益	7	11	+ 3
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,051	997	△ 53

(2) 連結キャッシュフロー(CF)

(単位:百万円)

	28年度上期	(前年度比)
I. 営業活動によるCF	1,288	△ 811
II. 投資活動によるCF	△ 8,112	△ 7,411
III. 財務活動によるCF	△ 519	△ 337
IV. 換算差額	27	+ 27
V. 増減額	△ 7,316	△ 8,532
VI. 現金・同等物の期首残高	13,952	+ 4,372
VII. 現金・同等物の期末残高	6,636	△ 4,160

(3) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

	連結	(前年度比)	個別		連結	(前年度比)	個別
資産の部	61,977	+ 233	60,330	負債の部	6,762	△ 230	7,887
流動資産	32,435	+ 385	31,312	流動負債	5,563	△ 236	7,176
当座資産	27,749	+ 548	26,803	支手及び引当金	3,349	+ 356	2,377
棚卸資産	4,388	△ 32	4,297	短期借入金	-	-	2,210
その他	298	△ 129	211	その他	2,213	△ 593	2,587
固定資産	29,542	△ 152	29,017	固定負債	1,198	+ 5	710
有形固定資産	24,078	△ 175	22,591	純資産の部	55,215	+ 463	52,443
無形固定資産	94	△ 18	53	株主資本	54,767	+ 479	52,037
その他	5,369	+ 41	6,373	資本金	5,907	-	5,907
				資本剰余金	4,668	-	4,668
				利益剰余金等	44,192	+ 479	41,461
				その他の包括利益累計額	168	△ 26	-
				評価・換算差額等	-	-	406
				非支配株主持分	279	+ 10	-
資産	61,977	+ 233	60,330	負債・純資産	61,977	+ 233	60,330

3. 平成29年3月期 連結・個別業績予想

(単位:百万円)

	個別	(前年度比)	連結	(前年度比)
売上高	30,800	△ 7.5	34,900	△ 7.3
経常利益	2,800	△ 29.9	3,000	△ 30.7
親会社株主に帰属する当期純利益	1,900	△ 27.8	2,000	△ 29.1